

竹取新聞

株式会社 カグヤ
東京都新宿区西新宿3-2-11
新宿三井ビルディング
2号館1階



第77版

理念と実践で 絆を結びます

暮らしから

13年続く関係

平素より弊社の商品をご愛顧頂きましてありがとうございます。この新聞は、「子ども第一主義」の理念をカグヤクルーの日々の出来事から内省を発信することで、皆様の保育に少しでもお役に立てればと始めたものです。記事中はそのまま実践を表現することを優先し、乱筆乱文で恐れ入りますが、何卒ご容赦くださいますようよろしくお願ひいたします。

東京都江東区にある、すぐ

ありました。

例えば「子どもへの声掛け

を減らしてもっと子どもが

自ら考え行動できるようにす

る」「職員全体で共通意識を

持つて保育をしていくための

話し合いが必要」「園の目指し

ている保育がどのようなもの

かを明示する」「職員一人ひとりが保育を工夫し、自らの考

えを発言できる場を設ける」

など、そのメモの多さと記入

日頃の保育が忙しい中で園見

学をどのように進めていこう

かと考え、一人よりも二人以上

での見学の方が学びは深いか

らと、職員同士協力して一ヶ月

の期間の中、二人ずつ交代で

園見学を行っていきました。

実際に見学された後に職員

全員の方が書かれた「見学レ

ポート」を拝見させていただき

くと、見学園と自園との違い

や参考にしたい点、今後取り

組んでいきたい事など、先生

方それぞれの気づきが書いて

東京都江東区にある、すぐ
龜戸保育園様にお伺いしました。開園してから約2年
半「子ども主体の保育」を目指して自園なりに保育を発展
して来られましたが、改めてこ
のタイミングで「園の保育内容
を見直したい」という思いから、他の実践園を見学される
ことになりました。



発達に合わせた保育室の環境や
保育者の声掛け連携など、様々な
視点から園を見学し学ばされました。

園長を含め職員数は7名、
園見学が忙しい中で園見
学をどのように進めていこう
かと考え、一人よりも二人以上
での見学の方が学びは深いか
らと、職員同士協力して一ヶ月
の期間の中、二人ずつ交代で
園見学を行っていきました。

私たちも日々の反省を大切
に改善を心掛けていきたいと
思います。

園長を含め職員数は7名、
園見学が忙しい中で園見
学をどのように進めていこう
かと考え、一人よりも二人以上
での見学の方が学びは深いか
らと、職員同士協力して一ヶ月
の期間の中、二人ずつ交代で
園見学を行っていきました。

私たちも日々の反省を大切
に改善を心掛けていきたいと
思います。

园長を含め職員数は7名、
園見学が忙しい中で園見
学をどのように進めていこう
かと考え、一人よりも二人以上
での見学の方が学びは深いか
らと、職員同士協力して一ヶ月
の期間の中、二人ずつ交代で
園見学を行っていきました。



料理に対する興味や意欲はそのまま、食事に対する興味や意欲につながっていきます。

今日はタコ!
大人も子どもも一緒にやって食卓を作っていきます。

その一つに、子ども達の目の前で昼食の下ごしらえや調理を行い、いつでもその姿を見ることが出来たり、香りを感じることが出来る環境作りを大切にされていました。

その一つに、子ども達の目の前で昼食の下ごしらえや調理を行い、いつでもその姿を見ることが出来る環境作りを大切にされていました。

私たちも、子ども達に残していきたい「暮らし」の姿を実践から学び掴んでいきたいと思います。

私たちも、子ども達に残していきたい「暮らし」の姿を実践から学び掴んでいきたいと思います。

毎年遠く離れた日本の保育の減り具合にあわせて、自然と「食欲」や「食に対する興味」を刺激されるようです。

ギビングツリー（以下、G.T.）主催のドイツ保育環境視察研修に参加させて頂きました。もう13年も続いている研修です。

総勢20名の全国の先生方と一緒に保育園や学童、保育園泊施設などを7施設を見学させて頂きました。

どの施設でも、園長先生や、現場の先生方が直接、園内の取り組みを紹介してくださいました。

G.T.主催のドイツ保育環境視察研修に参加させて頂きました。もう13年も続いている研修です。

毎年遠く離れた日本の保育の減り具合にあわせて、自然と「食欲」や「食に対する興味」を刺激されるようです。

毎年遠く離れた日本の保育の減り具合にあわせて、自然と「食欲」や「食に対する興味」を刺激されるようです。

毎年遠く離れた日本の保育の減り具合にあわせて、自然と「食欲」や「食に対する興味」を刺激されるようです。



上:季節の装飾やドイツ料理でおもてなしして下さいました。

毎年遠く離れた日本の保育の減り具合にあわせて、自然と「食欲」や「食に対する興味」を刺激されるようです。

毎年遠く離れた日本の保育の減り具合にあわせて、自然と「食欲」や「食に対する興味」を刺激されるようです。

毎年遠く離れた日本の保育の減り具合にあわせて、自然と「食欲」や「食に対する興味」を刺激されるようです。

毎年遠く離れた日本の保育の減り具合にあわせて、自然と「食欲」や「食に対する興味」を刺激されるようです。

毎年遠く離れた日本の保育の減り具合にあわせて、自然と「食欲」や「食に対する興味」を刺激されるようです。

毎年遠く離れた日本の保育の減り具合にあわせて、自然と「食欲」や「食に対する興味」を刺激されるようです。

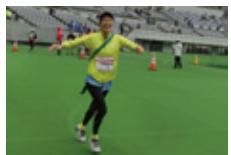
CCN

Caguya Company News

カグヤニュース



声援と共に…届け、パワー!!



仲間の声援で笑顔のゴール♪

勤労感謝の日、ひとり5キロ、1チーム4名でタイムを競う都内の駅伝大会に参加しました。

男性陣がベストタイムを目指し、女性陣は楽しき重視の男女別での2チーム構成。寒風吹きすさぶ中、スタジアムを半周し外へと飛び出してゆく仲間の背

絆の疾走

※カグヤでは、クルー同士別々の場所にいても、互いの気持ちや様子が共有できるよう、「カグヤニュース」という社内報を毎日メール配信しています。ここでは、その中から一部を抜粋して、日々の実践をご紹介いたします。



毎月、沢山の写真の中からときめいた写真を選定します!



「ときめき写真」で彩られた応接室は豊かさ溢れる空間へ…

カグヤでは、毎日様々なご縁や出来事、挑戦や思いやりのシーンなど多くある中で、そんな喜怒哀楽の日々をよく写真に収めています。それらの写真は、多い時には2000枚を超えることも!そして写真は、会社のパソコンにて保存するだけにとどまらず、月末にはその1ヶ月分の写真の中から、「いな」と思った心ときめく写真のみで投票し、見事上位に選ばれた「ときめき写真」を毎月応接室に飾つて:写真を見る度にそのシーンを思い出して何

ときめきの日々

度もときめいています。

また飾るだけではなく、そんな日々の写真をもとに、月替わりの担当者がムービーを作成して、毎月皆でそれを観ながら1ヶ月振り返っているのです。改めて確認することができ、忙しさに流されずにいられる大事な実践のひとつになっています。

今年も残りあとわずか。振り返りを大事にして、年の瀬を感謝と共に穏やかに迎えられたらと思います。



数々のシーンをとらえた写真は「ときめきムービー」として味わい深い作品に仕上がります。

刷り込みカレンダー

勤労感謝の日、ひとり5キロ、1チーム4名でタイムを競う都内の駅伝大会に参加しました。

男性陣がベストタイムを目指し、女性陣は楽しき重視の男女別での2チーム構成。寒風吹きすさぶ中、スタジアムを半周し外へと飛び出してゆく仲間の背

見送ります。

全員土地勘のないコース。もはやスタジアムの外は自分との闘い…と思いつかに迷いながらも、数少ない応援ポイントで待ち構えてくれていた

クルーの笑顔に熱いものが胸に込み上げます。時折雨のぱらつく寒空をひた走り、ようやく辿り着いたスタジアム。ゲートに入った瞬間、仲間たちの大

な声援が出迎えます。

走り終えた仲間が、出走を控えた仲間へコース状況を伝え、次の走者を力

限り応援する。途切れることのない絆を感じた駅伝でした。

先日、京都の鞍馬寺の奥の院にクリスマスなど参拝する機会がありました。紅葉に光が透き通る様子はとても美しい山奥の澄んだ空気と静寂に心が凜とする体験をしました。

一期一会庵

「福の種」

社内では新しいカレンダーを掲示始めました。その名も「刷り込みカレンダー」です!巷でよく見かけるカレンダーは月間、週間などめくるのですが、「刷り込みカレンダー」は日々大事にしていきたいことを見る度に思い出せるオリジナルのカレンダーです。12月は何かと忙しくなる時期。そんな時こそ記念日のように大事なことをクルーみんなで見たいことを見る度に思い出せる

なで思い出し振り返っています。大事にしたい思いと裏腹にある「とはいえ」。カレンダーの内容にハッとすることもありますが、大事な日々を振り返り味わい深い一日を心に刻んでいきたいと思います。

「玄関に掲示」
通るたびに大切にしたい言葉を目にしています。

下山し、お寺で貫主様の御話をお聴きしさらに心が凜々とする御縁を感じました。御話では私たちに「心に種を蒔くことの大切さ」について教えていただきました。私たちの心の中、それを心田といふ言い方もあります。つまり心は空っぽではなく、そこには田畠があるという見立てをします。実際の田畠なら、かぼちゃの種やトマトの種など自分が蒔いて育てます。トマトを育てたいのに蒔いたのがほれん草の種ではトマトはありません。どんな種を蒔いたかで出てくる芽も収穫する実も異なります。心の中の田畠、つまり心田にどのような種を蒔くのか

編集後記

師走となり、年の締めくくり。皆様いかがお過ごしでしょうか。今年もご愛読頂き、ありがとうございました。何かと忙ただしい季節ですが、お身体にお気をつけて、どうぞ来年もよい年をお迎えくださいませ。



カグヤは「子ども第一主義」の理念を実践し、お客様の発展と自立に貢献していきます

本社

〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-2-11
新宿三井ビルディング2号館10階
tel.03-5909-7155
fax.03-5909-7199

カグヤウェブセンター

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-1-17
東京堂神保町第3ビルディング8階
tel.03-3518-6217
fax.03-3518-6218

フリーダイヤル 0120-917-389
URL: <http://www.caguya.co.jp>
E-mail: support@caguya.co.jp
受付時間 月～金 9:00～18:00
(土・日曜祝祭日を除く)